

報道機関各位

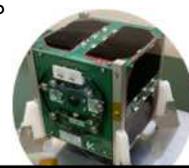
令和7年2月19日
北九州市産業経済局

～ 九州工業大学 × 北九州市 ～ 人工衛星製造体験ハンズオン講座(基本機能編)を開催します！

北九州市では、今後、市場の拡大が見込まれる宇宙産業について、国際的な実績を有する九州工業大学（運用する小型・超小型衛星数が7年連続世界1位）と連携し、宇宙産業振興に取り組んでいるところです。

この度、市内企業の宇宙機器開発・製造分野での参入支援のため、九州工業大学で実際に開発・運用されている人工衛星の仕組みを学べるハンズオン講座を開催します。

ぜひ取材方よろしくお願いたします。



九州工業大学開発
超小型人工衛星

1 日時 令和7年2月26日(水) 9:00～16:35
2月27日(木) 10:00～16:20

2 場所 九州工業大学戸畑キャンパス(北九州市戸畑区仙水町1-1)
総合研究1号棟1階実験室

3 講座概要

(1) 参加者 市内企業10社程度(一部市外企業含む)

(2) 内容(詳細は別紙「タイムスケジュール」参照)

・衛星構体組立(座学・実習)

※衛星構体・衛星内部機器を保護する役割等を担う外形部品

・衛星電源、データ処理、通信システム操作(座学・実習)

・九州工業大学内の宇宙関連施設見学

<撮影ポイント①>

参加者が実際に手を動かし、
衛星部品の組立を行います！

※組立完了予定時間

26日14時30分～15時30分

<撮影ポイント②>

超小型衛星の宇宙環境試験に特化した衛星試験施設
“超小型衛星試験センター”等を見学します！

4 取材にあたっての注意事項

(1) 講座全体を取材可能ですが、講師への取材は2月26日15時30分から15時45分で、九州工業大学大学院工学研究院宇宙システム工学研究系 北村教授が対応いたします。また、参加者への取材は、講座実施中にご遠慮いただき、参加者の承諾を得たうえでお願いいたします。

(2) 取材を希望される場合は、両日とも受付までお越しください。

(3) 施設見学の撮影は、施設利用状況により撮影を一部制限する場合があります。

(4) 講座会場は設備上の問題から、一切の飲食の持込が禁止となっております。

飲食は、会場外でお願いいたします。

【問い合わせ先】

産業経済局 宇宙産業推進室

担当:森永(室長)、永井(係長) TEL:093-582-2716

<九州工業大学連携講座> 人工衛星製造体験ハンズオン講座 タイムスケジュール

日時		内容・講師
2月 26日	9:00-9:10	開会挨拶
	9:10-10:10	超小型衛星開発・製造の概要紹介（座学） 九州工業大学 大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系 教授 北村 健太郎氏
	10:10-10:15	休憩
	10:15-11:45	衛星構体組立（座学） 九州工業大学 大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系 助教 増井 博一氏
	11:45-12:45	昼休憩
	12:45-15:30	衛星構体組立（実習） 九州工業大学 大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系 助教 増井 博一氏
	15:30-15:45	休憩 ※北村教授が個別取材に対応します。
	15:45-16:25	九州工業大学内宇宙関連施設見学① <u>超小型衛星試験センター</u> 超小型衛星の宇宙環境試験に特化した衛星試験施設で、様々な環境試験（振動、電波、熱真空、熱サイクル、熱衝撃、アウトガス測定、熱光学測定）に対応。
16:25-16:35	閉会挨拶	
2月 27日	10:00-10:10	開会挨拶
	10:10-11:40	電源、データ処理、通信システム操作（座学） 九州工業大学 大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系 教授 北村 健太郎氏 准教授 寺本 万里子氏
	11:40-12:45	昼休憩
	12:45-15:15	電源、データ処理、通信システム操作（実習） 九州工業大学 大学院工学研究院 宇宙システム工学研究系 教授 北村 健太郎氏 准教授 寺本 万里子氏
	15:15-16:10	九州工業大学内宇宙関連施設見学② <u>電波暗室</u> 衛星通信の試験のため、外部からの電磁波の影響を受けず、また外部に電磁波を漏らさないように設計・施工されたシールド空間。 <u>地上局設備</u> 九州工業大学で運用する人工衛星と通信を行うために設置されているパラボラアンテナやデータ送受信機装置などの無線設備。
	16:10-16:20	閉会挨拶

撮影ポイント①
※組立完了予定時間
14時30分～15時30分

撮影ポイント②

◀九州工業大学連携講座▶

人工衛星製造体験 ハンズオン講座（基本機能編）



世界の宇宙産業市場規模は、2040年に150兆円を超えとも言われています。北九州市では、市内企業の宇宙機器開発・製造分野への参入を支援するため、九州工業大学で実際に開発・運用されている人工衛星の仕組みの概要を学べるハンズオン講座を実施します。

1日目

R7.2.26 (水)

9:00-10:10

超小型衛星概要（座学）

10:15-11:45

衛星構体組立（座学）

12:45-16:35 ※施設見学含む

衛星構体組立（実習）

2日目

R7.2.27 (木)

10:00-11:40

電源、データ処理、

通信システム操作（座学）

12:45-16:20 ※施設見学含む

電源、データ処理、

通信システム操作（実習）



九州工業大学 戸畑キャンパス内
(北九州市戸畑区仙水町1-1)

※具体的な教室等は、追って参加申込者にご連絡します。



定員15名



参加費無料



講師：九州工業大学
北村健太郎教授 他

講座受講のメリット

- (1) 九州工業大学の模擬衛星やシステムのモデル環境を用意し、実際に組み立てや操作を実習形式で体験
- (2) 「衛星構体組立」では、衛星構成部品の仕様を理解
- (3) 「電源、データ処理、通信システム操作」では、各システム基盤の仕組みや動きを理解

⇒上記を通じて、**自社の技術を人工衛星等の製造分野にどのように活用できるかという基礎知識を習得**

申し込み先

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure/0418245851101349146>



問い合わせ先 北九州市産業経済局宇宙産業推進室 093-582-2716